

「春の園遊会」・赤坂御苑で十七日

## 高橋さん夫妻お言葉に感激

### 崇敬の念いつそう内外二千人

「両陛下と皇族の和やかに接し崇敬の念をいっそう強くしました」。

天皇・皇后両陛下主催による「春の園遊会」は十七日、都内の赤坂御苑で開かれ各界約二千人の招待者は皇族との園遊を楽しんだ。

谷浅見の驛卵場経営高橋一郎さん(72)と弘子夫人(71)には三月十四日付で宮内庁長官から「園遊会にお招きします」との案内状が届き、参列した。

午後一時過ぎに赤坂御苑東門から入場したが、広大な敷地に大きな池二つ、松の古木など美しい日本庭園が広がる中に総理大臣や各大臣、衆参両院議長、各国外交官、地方自治首長、財

界などお歴々が出席。横綱白鵬や東国原宮城県知事などの姿もあった。

一郎さんはモーニング、弘子夫人は訪問着で臨んだが、園内を自由に散策できるなど思っていた以上にくつろ

いだ雰囲気。雅楽の調べの中、大きなテントからは、高根沢町の御料牧場で生産された羊のジンギスカンやシェフによる料理が次々と運ばれた。

一時十五分ごろに「君が代」演奏の中を両陛下はじめ皇太子、秋篠宮夫妻、常陸宮夫妻など皇族方がお出まし。降り出した雨の中、園路をまわられ参列者と歓談された。

高橋さん夫妻は両陛下を前に傘をつぼめたが、天皇陛下は足を止められ、弘子さんに視線を合わせ「濡れますので遠慮しないで傘をおさし下さい。どうぞ」と三度勧められ、弘子さんは従ったが、それを見てから先に進まれた。皇后陛下には「愛子さまのご入学おめでとございます」とお祝いを述べると、にこやかな表情で「ありがとうございます」



高橋さん夫妻は赤坂御苑で園遊会を楽しんだ。

「ありがとうございます」

「ありがとうございます」

温かさで大きく包まれた感じ。一生の思い出になります。招待状は家宝にします」と感動の園遊会を振り返った。一郎さんは、父忠寿さんが昭和五年に驛卵場を創業し、同三年から引き継いで今日に至るなど、五十年にわたる産業功労で農水省から推薦された。

## 新会長に秋元春美氏 老朽連烏山支部総会

市老人クラブ連合会烏山支部(戸田秋雄会長)の二十年度総会は十八日、社会福祉センターで開かれ新年度事業計画など決めた。また役員改選では戸田秋雄会長が退任し、新会長に秋元春美副会長が選任された。

支部の事業計画としては、各種スポーツ大会、女性部や単位クラブ会長会議、新年会などの開催、参加。花

る団づくりが欠かせない」と危機感を強める。

- ▼女性部長 遅沢セイ(烏山)
- ▼女性副部長 森芳子(烏山)
- ▼副会長 森井 国広(烏山)
- ▼会長 秋元春美(境)
- ▼副会長 国井 正夫(向田)
- ▼会 長 高野 茂(七倉)
- ▼体育部長 高野 茂(七倉)
- ▼体育副部長 松本勝栄(境)
- ▼監 事 進田幸吉(烏山)
- 岡崎博(向田)

## 小堀重光新消防団長に聞く 団員確保に魅力ある団づくり



長から新団長に就任した小堀重光氏にこれからの抱負や課題など聞いた。

二月の団長推薦会議で一躍、抜擢の団長に推薦され就任したが、「大変な重責でその大きさを日々実感している。推薦してくれた分団

られ、今年度から一本化されたことについて「当然のことだが旧二町のやり方に異なる点がある。まず団員の心の融合を第一とし、災害現場での指揮系統、訓練のやり方、各分団の運営などお互いのいい面を拾って早急に統一を図っていきたい」と新たな消防団づくり

に意欲を見せる。

## 歓送迎会・食事会・法事

などにご利用下さい 40名様までOKです  
焼肉コース・和食コース(3,000円より)

名物「炭トホルモン」・大人気「石焼ビビンバ」

